

# 医療安全教育セミナー(実践編)2024

-- 医療安全管理研修会 --

-- 医療安全文化の更なる飛躍 --

最終閲覧日： 2025年6月15日(日)

会場： オンデマンド(録画視聴)

(主催) 国際医療リスクマネージメント学会

(受講対象者) 医療施設経営者、専従医療安全管理者、専任医療安全管理者、歯科医療安全管理者、リスクマネージャー、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医師、歯科医師、看護師、薬剤師、歯科衛生士、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師、法関係者、医療事務関係者、医療産業界関係者、その他

(趣旨) 医療安全に関する実務上の知識を習得します。

(総論)	
1時間	ファスト&スローの考え方 ——人間はなぜ間違ってしまうのか
1時間	医療安全実務担当者の活動における留意点 ——ヒューマンファクターズの立場から
30分	医療安全の新しい世界 ——ウェルビーイング医療
(新技術)	
40分	機械操作におけるヒューマンエラとその対策
1時間	意思決定の不具合による判断ミスとその改善
1時間	見せる魅せるインシデントデータ
1時間	手術室における安全の取り組みとVRを活用した教育
1時間	Patient Journey の可視化
(特設セッション) 不安全行動の改善	
30分	事故多発者の特徴
30分	不安全行動問題 ——産業労働の場合
90分	医療行動経済学から見た医療者の不安全行動への取り組みのあり方 ——サンクコストバイアスなど
50分	リスク管理の抜け漏れと不安全行動を引き起こさないためのしくみ作り
50分	医療機器安全管理における不安全行動への対応について
(特別セッション) 転倒・転落事故について考える	
30分	法的視点から見る転倒・転落事故
50分	転倒・転落事故対応の実際
30分	転倒・転落事故発生時の記録について
30分	転倒・転落事故対応における身体抑制について
20分	総合討論
(特別セッション) 誤嚥・窒息事故の対応を考える	
30分	法的視点から見る誤嚥・窒息事故
50分	誤嚥・窒息事故発生時の対応の実際と発生予防対策
50分	誤嚥・窒息事故対応の実際

参加申込締め切り： 2025年6月9日(日)

定数(500名)

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

## 担当事務局

国際医療リスクマネージメント学会

第1オフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

(Tel) 03-3817-6770 (Fax) 03-6801-6987

(電子メール) [head.office01@iarmm.org](mailto:head.office01@iarmm.org)

セミナーホームページ: <http://www.iarmm.org/J/PS2024Dec/>